

現場のための電気保全技術



概要

電気設備保全／電気機器設備保全の現場力強化及び技能継承をめざして、技能高度化、故障対応・予防に向けた現場に即した総合実習を通して、故障箇所の特特定・対処方法及び、劣化防止、測定試験、安全対策などの電気保全技術を習得します。

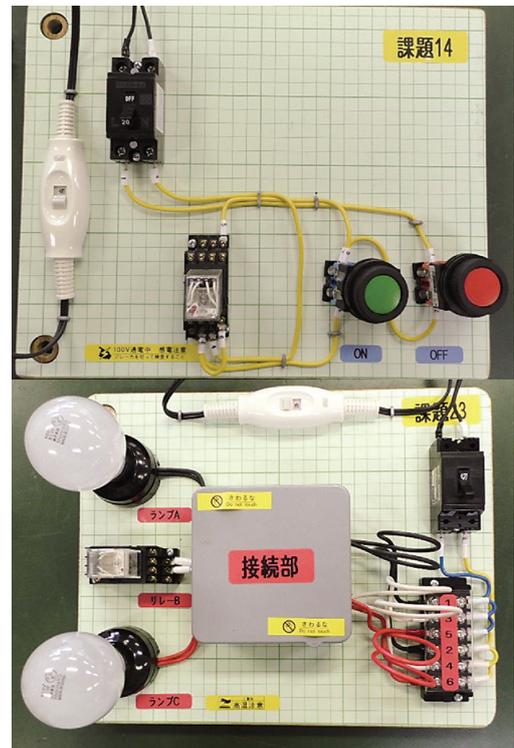
対象者

機械・電気の保全および制御技術者の方 ★本コースは、これから電気の制御技術および応用的な知識を学ばれる方向けの、最もベーシックなコースです。

コース番号	日 程	時 間	日数	総時間	定 員	受 講 料
4D025	6/28(水)、6/29(木)	9:00～16:00	2	12H	10人	10,000円
4D026	10/18(水)、10/19(木)					

内 容

1. コース概要及び留意事項
 - (1) コースの目的
 - (2) 専門的能力の現状確認及び問題点の整理
 - (3) 安全上の留意事項
2. 電気災害概要と対応策
 - (1) 感電の人体反応と対応策
 - (2) 短絡・漏電の対応策
 - (3) 接地の必要性と起因するトラブル
 - (4) 現場作業中の災害事例と安全対策
3. 欠陥の種類
 - (1) 混食、過熱、電圧降下
 - (2) 絶縁劣化、誘導現象、その他
4. 生産設備のトラブルとその対策
 - (1) リレーや回路の故障原因と対策
 - (2) 回路を構成する機器の故障発見技術
 - (3) 測定器を使用した回路確認
 - (4) 電動機の構造・特性と保護
5. 電気保全実習
 - (1) 機器選定実習
 - (2) 現場における測定検査実習
 - (3) 屋内配線の不良箇所の発見実習と対応策検討
 - (4) 制御盤の不良箇所の発見実習と対応策検討
 - (5) 電気機器の不良箇所の発見実習と対応策検討
6. まとめ
 - (1) 実習の全体的な講評および確認・評価



(電気保全実践課題)

使用機器

当センター実習装置、各種負荷装置、各種現場用測定器、保全実習課題

使用テキスト

自作テキスト

受講者持参品

筆記用具、軽作業ができる服装

講師

北陸職業能力開発大学校 講師

ステップアップ



受講者 事業主の声

・新規セミナーのため、受講者の声はありません